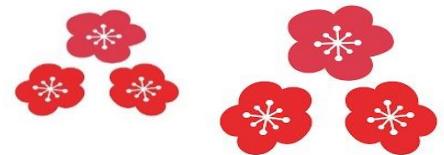




大畠っ子 育ちの羅針盤(らしんばん) アウニールあこばこども園・大畠小学校・第三中学校

(園小中共通教育目標)：「夢や目標に向かって 仲間とともに 主体的に学ぶ 子どもの育成」



	基礎前期		基礎後期	定着期		発展期
	こども園	小学1・2学年	小学3・4年	小学5・6年	中学1年	中学2・3年
あいさつ	◇場面にあったあいさつを知る。 ◇自然なあいさつができる。	◇あいさつの言葉と一緒におじぎができる。	◇あいさつの大切さを知りその場にあったあいさつができる。	◇あいさつの意味を理解し、相手によく伝わるように笑顔であいさつできる。	◇時と場を判断し、適切なあいさつをすることができる。 (立ち止まって・大きな声で・明るく笑顔で)	
聞く	●相手の目を見て最後まで話を聞く。	●話す人に体を向けて聞く。	●話をうなずきながら聞く。 	●聞いたことに言葉で反応する。	●大事なことはメモをとりながら聞く。 ●相手が言いたいことを確かめたり、足りない情報を聞き出したりする。	
	●お話を最後まで聞く。			●自分の考えと比べながら聞く。	●自分の考えと比べながら聞き、共通点や相違点を整理する。	
話す	●経験したことや考えたことを言葉にして伝え合う。	●みんなの顔を見て話す。	●友だちの反応をたしかめながら話す。 	●はっきりした発音で話す。 ●相手や場に応じた適切な言葉遣いで話す。		
	●したいこと、してほしいことを言葉で表現したり、分からぬことを尋ねたりする。	●「です。」「ます。」まで、しっかり話す。	●考えをはっきりさせ、理由までしっかりと話す。 	●理由や例を挙げて、相手に分かりやすく話す。	●順序立てて、理由や例を挙げたり、資料を使ったりして分かりやすく話す。	
書く	●机に向かう習慣を身につける。 ●自分の名前を読み、ひらがなで書ける。	●えんぴつを正しくもって、文字をていねいに書く。 ※けずったえんぴつを5本、赤・青のえんぴつまたはペンを各1本、定規、消しゴム ●「ペタ・ピン・トン」でさあ書こう。		●文字をはっきりていねいに書く。 		
			●正しい姿勢で書く。			
心がまえ	●自分の名前をよばれたら、「はい」と返事をする。	<p>★次の授業の準備をして休み時間に入る。 ★忘れ物をしない。 ★授業前後の挨拶は大きな声です。 ★指名されたら、「はい」と返事をする。</p> <p>●授業の始まりのチャイムは、自分の席に座って聞く。</p>				
家庭学習	●1日1回親子で絵本を介して触れ合う。 ●テレビ・ゲーム・スマホには接しない。	●1年生は20分 ●2年生は30分 ●親子で話し合い、テレビ・ゲーム・スマホに接してよい時間を決め、守る。	●3年生は40分 ●4年生は50分 ●6年生は70分 ●テレビ・ゲーム・スマホに接してよい時間を決め、守る。	●5年生は60分 ●6年生は70分 ●テレビ・ゲーム・スマホに接してよい時間を決め、守る。	●1年生は80分 ●2年生は90分・3年生は120分 ●テスト期間は、180分以上 ●テレビ・ゲーム・スマホに接してよい時間を決め、守る。	●授業開始時間と共に授業を開始する。
		●毎週木曜日、図書室から絵本を借りる。 ●親子で一緒に絵本を読んで過ごす。	●毎週図書館から本を借りて読む。 ●親子で読書に親しむ。	●自分の興味・関心に応じ、図書館から本を借りて読む。	●自分の興味・関心に応じ、毎週図書館から本を借りて読む。	●自分の興味・関心に応じ、図書館から本を借りて読む。

育ちの土台・・・「基本的生活習慣の確立」「親子の信頼関係の確立」「お腹いっぱい（朝ご飯）」「愛情いっぱい（信頼関係）」「夢いっぱい（がんばる力）」